

(非公式訳)

投資委員会布告

第 42560 号

件名：東部経済回廊（EEC）における投資促進措置

高度な技術とイノベーションを使用し、東部経済回廊における工業地帯及び都市開発と環境保全を意識した特定産業の投資促進を目的として仏暦 2520 年（1977 年）投資奨励法第 16 条第 2 項、第 18 条、第 31 条、第 31/1 および第 35 条の権限に基づき、投資委員会より権限を委譲された投資委員会事務局は、以下の通り公布する。

1.東部経済回廊は、チャチューンサオ県、チョンブリー県、ラヨン県で構成される投資促進地域である。

2.1.に記載された地域で認可されたプロジェクトは法人所得税免除期間終了後、さらに 5 年間法人所得税を 50%減免する。

3.2017 年 12 月 29 日までに奨励申請書を提出すること。

4.成長の新たなエンジンとなる、ここに定める恩典が付与される業種は以下の通り。：次世代自動車、スマート電子機器、高所得者向け観光・医療観光、未来のための食物、自動化機械・装置と産業用ロボット、航空、バイオケミカルと環境にやさしい石油化学製品、デジタル、医療ハブ。

また、ここに定める恩典が付与されるプロジェクトは EEC の開発をサポートする業種も含まれる。すなわち、インフラとロジスティックスの整備事業、観光、研究開発（R&D）と技術分野をサポートするサービス業である。投資促進のための一般的対象業種の詳細については、仏暦 2557 年（2014 年）12 月 3 日付投資委員会布告第 22557 号、件名投資奨励政策および基準を参照。

1 類 農業および農産品

1.1 バイオ肥料、有機肥料、ナノ有機化学肥料およびバイオ除草剤・殺虫剤

1.2 植物または動物の品種改良（バイオテクノロジー事業の範囲外の場合）

- 1.8 植物、野菜、果物、花の品質選別、包装、保存
- 1.9 加工澱粉(Modified Starch)または特殊な植物からの製粉
- 1.12 天然材料からの有効成分(Active Ingredient)の製造
- 1.16 農産品からの燃料の製造(農産品のスクラップ、ゴミ、廃棄物を含む)
 - 1.16.1 農産品からの燃料の製造
 - 1.16.2 農産品のスクラップ、ゴミ、廃棄物を含む農産品からの燃料の製造(例:バイオマスの液体燃料化(Biomass toLiquid:BTL)、
廃水からの天然ガス)
 - 1.16.3 圧縮バイオマス固形燃料の製造
- 1.17 最新技術を使用した食品の製造・保存、飲料、食品添加物(Food Additives)、または食品調合物 (Food Ingredients)の製造(飲料水、アイスクリーム、キャンディー、チョコレート、ガム、砂糖、炭酸飲料、アルコール飲料、カフェイン含有飲料、植物からの粉末・澱粉、ベーカリー、インスタントラーメン、鳥エキス、ツバメの巣を除く)
- 1.18 医療食品(Medical Food)または栄養補助食品(Food Supplement)の製造

2類 鉱業、セラミックス、基礎金属

- 2.3 アドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルの製造、アドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルから作る製品の製造
 - 2.3.1 アドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルの製造、または同一プロジェクトにアドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルの製造工程を有するアドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルから作る製品の製造
 - 2.3.2 アドバンス・マテリアルあるいはナノ・マテリアルから作る製品の製造
- 2.4 ガラスまたはセラミックス製品の製造
 - 2.4.1 特殊ガラス製品の製造

3類 軽工業

- 3.1 繊維製品あるいはその部品の製造
 - 3.1.1 天然繊維または人工繊維の製造
 - 3.1.1.1 特殊繊維(工業用繊維 Technical Fiber あるいは機能性繊維 FunctionalFiber)の製造
 - 3.1.2 糸または布の製造

- 3.1.2.1 特殊糸または布(機能性糸 FunctionalYarn または機能性布 FunctionalFabric)の製造
- 3.11 医療器具・機器またはその部品の製造
 - 3.11.1 ハイリスクまたはハイテク医療用機器(X線装置、MRI装置、CTスキャン装置、人体インプラントなど)あるいは、公的機関による研究成果もしくは官民共同の研究成果から商品化された医療用器具・機器の製造
 - 3.11.2 その他の医療用器具・機器の製造(布・繊維から作られた医療用器具・機器を除く)

4類 金属製品、機械、運輸機器

- 4.1 金属部品を含む金属製品の製造
 - 4.1.1 金属粉末または合金粉末から作る金属製品の製造
- 4.5 機械、その備品および部品の製造
- 4.5.1 エンジニアリングデザイン工程を有する自動化機械およびまたは装置(オートメーション)の製造
 - 4.5.2 機械、その備品、部品の製造およびまたは金型の修理
 - 4.5.4 ロボットまたは自動化装置、およびまたはその部品の組み立て
- 4.7 乗り物用エンジンの製造
- 4.8 乗り物部品の製造
 - 4.8.1 高度技術を使用する乗り物部品の製造
 - 4.8.1.1 触媒コンバーターの担体 (Substrate) の製造
 - 4.8.1.2 電子燃料噴射システムの製造
 - 4.8.1.3 自動車用トランスミッションの製造
 - 4.8.1.4 電子制御ユニット (ECU) の製造
- 4.8.2 安全および省エネルギー部品の製造
 - 4.8.2.1 アンチロックブレーキ装置 (ABS)または電子制御ブレーキシステム (EBD)の製造
 - 4.8.2.2 電子安定性制御 (ESC)の製造
 - 4.8.2.3 回生ブレーキシステムの製造
 - 4.8.2.4 アイドリングストップシステムの製造
 - 4.8.2.5 自動緊急ブレーキシステム (Autonomous Emergency Braking System) の製造
 - 4.8.3 ハイブリッド自動車、電気自動車 (EV)プラグインハイブリッド車 (PHEV)の部品の製造
 - 4.8.3.1 バッテリーの製造

- 4.8.3.2 トラクションモーターの製造
- 4.8.3.3 空調システムの製造
- 4.8.4 乗り物のゴムタイヤの製造
- 4.8.5 燃料システム部品(Fuel System Parts)の製造
 - 4.8.5.1 燃料ポンプ
 - 4.8.5.2 噴射ポンプ
 - 4.8.5.3 インジェクタ
- 4.8.6 トランスミッションシステム部品(Transmission System Parts)の製造
 - 4.8.6.1 サンギア
 - 4.8.6.2 リングギア
 - 4.8.6.3 シフトギア
 - 4.8.6.4 トランスファーケース
 - 4.8.6.5 トルクコンバータ
 - 4.8.6.6 キャリア
 - 4.8.6.7 プロペラシャフト
 - 4.8.6.8 ドライブシャフト
 - 4.8.6.9 ユニバーサルジョイント
 - 4.8.6.10 差動装 (Differential)
 - 4.8.6.11 トランスミッションケース
- 4.8.7 エンジンシステム部品 (Engine System Parts)の製造
 - 4.8.7.1 ターボチャージャー
- 4.8.8 安全部品(Safety Parts)の製造
 - 4.8.8.2 エアバッグインフレーター、ガス発生器、ガス発生剤
- 4.10 自動車あるいは電車、その備品または部品の製造(軌道システムのものに限る)
- 4.11 航空機または宇宙関連機器の製造または修理
 - 4.11.1 航空機またはその部品の製造。例：機体、航空機の基幹部品、周辺機器、またはその他部品など。
 - 4.11.2 航空機内用品または器具（消耗および再利用可能な用品または資材を除く）の製造。例：座席、救命胴衣、トロリー、または調理器具など
 - 4.11.3 航空機またはその部品の修理
 - 4.11.5 宇宙関連機器の製造。例：宇宙機の部品、人工衛星、駆動システム、誘導ロケット、宇宙関連電子機器および通信機器、探査装置、測定装置、ナビゲーション装置など。
 - 4.11.6 宇宙関連オペレーションシステム。例：探査システム、地上局システム、測定システム、評価システム、宇宙ナビゲーションシステムなど。

- 4.12 オートバイの製造 (総排気量が 500cc 以上)
 - 4.13 燃料電池 (FuelCell)の製造
- 4.14 建設用もしくは工業用金属構造の製造 (Fabrication Industry)
 - 4.14.1 エンジニアリングデザイン工程を有する建設用または工業用金属構造の製造 (Fabrication Industry)
- 4.15 科学機器の製造
 - 4.15.1 高度技術を使用する科学機器の製造
 - 4.15.2 その他科学機器の製造

5 類 電気・電子機器産業

- 5.1 電気製品の製造
 - 5.1.1 先進技術レベルの電気製品の製造
- 5.2 電気部品およびまたは機器、もしくは電気製品に使用される部品およびまたは機器の製造
 - 5.2.1 パワーインバーターの製造
 - 5.2.1.1 工業用パワーインバーターの製造
- 5.3 電子製品の製造
 - 5.3.1 Organics & Printed Electronics (OPE) 製品の製造
 - 5.3.2 電気通信機器の製造
 - 5.3.2.1 光ファイバーおよびワイヤレス通信システムに使用される発光、送信、受信機器の製造
 - 5.3.2.2 その他電気通信機の製造
 - 5.3.3 工業・農業用電子制御および測定機器の製造
 - 5.3.4 安全管理機器の製造
- 5.4 電子部品およびまたは機器、もしくは電子製品に使用する部品およびまたは機器の製造
 - 5.4.1 Organics & Printed Electronics (OPE) 部品の製造
 - 5.4.2 太陽電池およびまたは太陽電池原材料の製造
 - 5.4.3 電気通信機器部品の製造
 - 5.4.3.1 光ファイバーおよびワイヤレス通信システムにおける発光、送信、受信機器部品の製造
 - 5.4.3.2 その他電気通信機部品の製造
 - 5.4.4 工業用、農業用、医療／科学機器用、乗り物用電子制御および測定機器部品の製造
 - 5.4.5 安全管理機器部品の製造
 - 5.4.6 HDD およびまたは HDD 部品の製造

- 5.4.6.1 先進技術HDDおよびまたはその部品（Top Cover または Base Plate または Peripheral を除く）の製造
- 5.4.6.2 一般HDD およびまたはその部品（TopCover または BasePlate または Peripheral を除く）の製造
- 5.4.7 Solid State Drives およびまたはその部品の製造
- 5.4.8 太陽エネルギーを利用する機器およびまたは部品の製造
- 5.4.9 半導体およびまたは半導体部品の製造
- 5.4.10 フォトニクス（Photonics）部品およびまたは機器およびまたはフォトニクスを使用するシステムの製造
- 5.4.11 フラットパネルディスプレイの製造
- 5.4.12 フレキシブルプリント基板およびまたは多層プリント配線基板およびまたははその部品の製造
- 5.5 マイクロエレクトロニクス用資材の製造
 - 5.5.1 ウエハーの製造
 - 5.5.2 薄膜フィルムテクノロジーをを使用する素材の製造
- 5.6 電子設計
 - 5.6.1 マイクロエレクトロニクスの設計
 - 5.6.2 組み込みシステム設計
- 5.7 ソフトウェア事業
 - 5.7.1 組み込みソフトウェア開発
 - 5.7.2 企業アプリケーションソフトウェアおよびまたはデジタルコンテンツの開発
 - 5.7.3 高付加価値ソフトウェア(High Value-added Software)の開発
 - Big data(ビッグデータ)、予測アナリティクスを含むデータアナリティクス(Data Analytics)の情報処理のための分析・連携ソフトウェアの開発およびサービス
 - 情報セキュリティ、サイバーセキュリティ(Cyber Security)のソフトウェア開発
 - ビジネスプロセス管理を含む高度技術を使用する機器を連携・管理するソフトウェア開発
 - 産業用ソフトウェア(Industrial Software)の開発
- 5.9 デジタル技術サービス(Digital Service)
 - ソフトウェアプラットフォーム (Software Platform)のサービス
 - デジタルマネージドサービス (Managed Service)
 - デジタル・アーキテクチャ設計サービス(Digital Architecture Design Service)

-デジタルサービス。例：フィンテック (FinTech)、デジテック(DigiTech)、メディ
テック(MedTech)、アグリテック(AgriTech)など

6類 化学工業、紙およびプラスチック

62 環境にやさしい化学品またはポリマーまたは環境にやさしいポリマー製品の製造

621 環境にやさしい化学品またはポリマーの製造、また同一プロジェクトで環境
にやさしいポリマーの製造工程を有する製品の製造

622 環境にやさしいポリマーからの製品の製造

6.4 石油化学品の製造

6.5 特殊ポリマー製品または特殊化学品の製造

6.7 特殊プラスチック包装材の製造

6.7.1 多層プラスチック包装材(Multilayer Plastics Packaging)の製造

6.7.2 無菌プラスチック包装材(Aseptic Plastics Packaging)の製造

6.7.3 静電防止プラスチック包装材(Antistatic Plastics Packaging)の
製造

6.9 薬品の有効成分(Active Pharmaceutical Ingredients)の製造

6.10 薬品の製造

6.12 パルプまたは紙の製造

6.12.1 衛生パルプまたは衛生紙 (Hygienic Pulp or Hygienic Paper)の
製造

6.12.2 特殊パルプまたは特殊紙 (Specialty Pulp or Specialty Paper)
の製造

6.13 紙製品の製造

6.13.1 衛生紙からの製品の製造

6.13.2 バイオプラスチックコーティング紙包装材の製造

6.13.3 高性能紙からの製品の製造

6.14 印刷物の製造

6.14.1 デジタル印刷物の製造

7類 サービス、公共事業

7.1 公共施設および基本サービス

7.1.1 電力または電力およびスチームの製造

7.1.1.1 ゴミあるいはゴミからの燃料 (Refuse Derived Fuel)に

- による電力または電力およびスチームの製造
- 7.1.1.2 ゴミあるいはゴミからの燃料を除き、太陽、風力、バイオマス、バイオガスなど再生可能エネルギーによる電力
または電力およびスチームの製造
- 7.1.2 一般水道水、工業用水またはスチームの製造
- 7.1.3 コンテナ方式による輸出品の検査およびコンテナ積載のための施設、
または、埠頭外での輸入品の検査およびコンテナ方式による輸出品の
積載保管場所(Inland Container Depot: ICD)
- 7.1.4 海上輸送のための積荷、積み下ろしサービス
- 7.1.5 商業用空港
- 7.3 大量輸送および大型貨物輸送
- 7.3.3 海運輸送
- 7.3.4 航空輸送
- 7.4 ロジスティクスセンター
- 7.4.2 国際物流センター(International Distribution Center: IDC)
- 7.8 Energy Service Company: ESCO
- 7.9 工業用地の開発事業
- 7.9.1 工業団地または工業区
- 7.9.1.1 工業団地または工業区
- 7.9.1.2 宝石・宝飾産業工業団地または工業区
- 7.9.1.3 ロジスティクス・パーク(Logistics Park)
- 7.9.1.4 映画工業団地または工業区 (Movie Town)
- 7.9.1.5 環境保護工業団地または工業区
- 7.9.1.6 ゴム工業団地または工業区
- 7.9.1.7 航空または宇宙工業団地または工業区
- 7.9.2 技術工業団地または技術工業区
- 7.9.2.1 科学技術パーク (Science and Technology Park)
- 7.9.2.2 ソフトウェア工業団地またはソフトウェアパーク (Software
Park)
- 7.9.2.3 データセンター
- 7.9.2.4 イノベーション・インキュベーションセンター(Innovation
Incubation Center)
- 7.10 クラウドサービス(Cloud Service)
- 7.11 研究開発
- 7.12 バイオテクノロジー(Biotechnology)
- 7.12.1 バイオテクノロジーを使用した種子の研究開発およびまたは製造、または

- 植物、動物、微生物の育種
- 7.12.2 バイオテクノロジーを使用した薬品の研究開発およびまたは製造
- 7.12.3 医療、農業、食品、環境の診断キットの研究開発およびまたは製造
- 7.12.4 微生物、動物、植物の細胞を使用した分子生物学、生物学的活性物質の研究開発およびまたは製造
- 7.12.5 バイオ製品の製造、およびまたは品質検査・管理、実験、研究開発に用いられる原材料およびまたは必要資材の製造
- 7.12.6 バイオ物質の検査・分析、およびまたは合成、およびまたは品質管理、およびまたは確認サービス
- 7.13 エンジニアリングデザインサービス
- 7.14 理科学実験サービス(Scientific Laboratory)
- 7.15 計測器校正サービス(Calibration)
- 7.16 製品向け殺菌サービス
- 7.17 不要材の再利用
- 7.18 廃棄物処理関係政府機関の同意を得ること。
- 7.19 職業訓練学技
- 7.21 映画制作向けサービス
- 7.22 観光促進事業
 - 7.22.1 フェリーあるいは遊覧船サービス、または遊覧船のレンタル
 - 7.22.2 遊覧船の乗船所サービス
 - 7.22.3 遊園地
 - 7.22.4 芸術文化センターまたは美術工芸展示場
 - 7.22.5 野外動物園
 - 7.22.6 水族館
 - 7.22.7 カーレース場
 - 7.22.8 ケーブルカー
- 7.23 観光支援事業
 - 7.23.2 コンベンションホール
 - 7.23.3 国際展示場

8 類 技術およびイノベーションの開発

- 8.1 ターゲット産業技術開発
 - 8.1.1 バイオ・テクノロジー産業開発

- 8.12 ナノテクノロジー産業開発
- 8.13 先端材料産業開発
- 8.14 デジタルテクノロジー産業開発

仏暦 2560 年(2017 年)2 月 8 日より有効とする。

発布日:仏暦 2560 年(2017 年)3 月 16 日

陸軍大将

(プラユット・チャンオーチャー)
投資委員会委員長